

【活動助成コースの部】

No	団体	内容（活動テーマ・資金使途・主な活動地域）
1	共同作業所 森のいえ	在宅で生活する精神障害者が、市街地から離れた豊かな自然環境の中で、仲間や職員、地域の人々と共に働く喜びを味わいつつ、炭焼き作業を通じて、労働意欲の喚起や人と人との接し方等、生きる力を育み、身体の健康管理を図り、心の豊かさを養うことにより社会復帰を促進する。山から原木を切り出し、炭にし、商品加工、販売。その過程で炭を入れるための布を縫製。パソコン、ミシン、チェーンソー購入費等。四万十市。
2	ゆすはら・すくすく・ネットワーク	子供の健全育成・福祉の推進、男女共同参加社会づくりがテーマ。高齢化や共稼ぎ家庭、核家族化による休日や時間外の低年齢の子供の保育サポートの要請が増加、少子化により子供同士で育ちあう場が減り対人関係をうまく持てない、登校を渋る子供が増加している状況改善のため土日保育や低学年対象の学童保育等の子育て支援活動、子育て支援ボランティアの実施、男女共同参画の活動、勉強会を行い安心して子育てができる地域社会づくりを目指す。講師謝金・委託料等。梶原町。
3	NPO法人 高知セラピードッグ協会	セラピードッグや働く犬たちについて、多くの人に知ってもらうためイベントを行う。介助犬・盲導犬・聴導犬セミナーを開催。講師、訓練士による講演と実演により、働く犬についての理解を深める 老人ホーム、病院、学校慰問。セラピードッグやボランティア活動について講演 夏休みわんわん合宿の開催。一泊二日で子供たちの参加を募り、セラピードッグと触れ合いながら、犬との接し方や命の大切さを学ぶ。セミナー、合宿等開催費用等。高知県。
4	高知CAP	子供があらゆる暴力から自分達の大切な心や身体を守るために何ができるかを伝える人権教育プログラム。幼稚園・保育所から高校等にて子供のみならず保護者や教職員、地域の方々にも、子供の安心・自信・自由の3つの権利について考えてもらい、ロールプレイを通じたワークショップを行う。メンバーのための勉強会、保護者や教職員、地域の方々の研修会、講演会等を行う。ワークショップ諸経費、研修・講演会費等。高知県。
5	特定非営利活動法人 唄と踊りの夢一座	高知県内の病院施設やグループホーム等を訪問、演歌や民謡、懐メロや舞踊を披露。昔の記憶を蘇らせ、脳への刺激や活性化を図ることを目的。高齢化傾向にある最中、よりよい福祉社会にしたいという思いで、個々の特技を活かし、上記の目的や、お年寄りに感動と希望と元気を与えるために4年間の活動で既に100回を超える公演活動を行い、本年度も35回程度の出前公演を実施予定。今回、100回超の公演を期に記念公演を開催予定。機材購入費、記念講演費用等。高知県。

公益信託「こうちNPO地域社会づくりファンド」

平成19年度ファンド助成を受けた団体の応募（活動）内容等

助成応募時の公開審査会（プレゼンテーション）資料等を抜粋加工

No	団体	内容（活動テーマ・資金使途・主な活動地域）
6	土佐学協会	「土佐学」とは土佐に生きる人と土佐に心を寄せる人に喜びや希望や活力を与えるような知や技のまとめり。当協会は、土佐学を創造するとともに、その成果を高知県民や全国に発信しながら学校教育や生涯学習の場にも提供することを目的に設立。発会后、「土佐酒学」「土佐のお茶」「絶滅危惧の産業と文化」の調査研究を進めている。成果を「土佐学年報」に纏めるとともに、「土佐学研究大会」を開催。成果をもとに土佐の文化を体験するイベントを開催予定。年報刊行費、イベント開催費等。高知県。
7	自立を支援する親たちの会（ひざしの会）	幡多地域の不登校の中高校生、ひきこもっている青少年の居場所づくりと自立支援を目的。「カフェ&ギャラリー」の経営と接客研修支援を行う。「各種ものづくり体験教室」を開催し、ものづくりを通じて対人関係に慣れ交流する。給与を得る体験を通して、職業への希望をはぐくみ、自立を支援する。不登校、ひきこもりで悩んでいる親たちのネットワークづくりをする。学習支援、体験教室、親の会、講演会、チャリティー交流展等。家賃、光熱費等。幡多地区。
8	宅老所 よりあい	全ての高齢者の生きがいづくりに貢献し、要介護状態になることを予防し、介護が必要となった高齢者の心身機能の維持向上に努め、高齢者ができるだけ長く住み慣れた自宅で生活ができることを目的とし、宅老所事業を行う。毎週月～金 午前9時～午後3時まで開所し、レクリエーション、会食、おやつ等を提供。また、花見、七夕、運動会等、各種イベント開催。今年度は外部講師による音楽療法、健康体操等も計画。介護員、運転手等人件費、給食費等。幡多郡。
9	四万十移住者の会	移住者ならではの発想や移住前の各地からもたらす多様な文化と元々存在する地元の地域文化をうまく融合。衰退しつつある地域コミュニティに新しい風を吹き込み、移住者と地域の垣根を取り除いていきながら、不足している空家の提供へと導き、更なる移住を促進。過疎化を少しでも食い止め、地域コミュニティの活性化を図る。移住者と地域住民の交流バーベキュー大会、ミニコンサート、大道芸、縁日、競技大会、清掃活動等。備品購入費、広告費等。四万十市。
10	高野・農村歌舞伎保存会	高野地区に伝わる伝統芸能である農村歌舞伎を守り、後世に伝えるとともに地区の活性化に繋げる。町の人口の減少と高齢化の進行により地域の活力が低下しつつある現状を打開するために地域興し活動の一環として国指定の重要有形民俗文化財「高野の舞台」で高野地区民に受け継がれてきた歌舞伎を上演。近隣市町村や県内外から多くの来場者を募り、住民の交流と地域の活性化を目指し4年に一度開催。本年はその開催年。賃借料、謝金等。津野町高野。

公益信託「こうちNPO地域社会づくりファンド」

平成19年度ファンド助成を受けた団体の応募（活動）内容等

助成応募時の公開審査会（プレゼンテーション）資料等を抜粋加工

No	団体	内容（活動テーマ・資金使途・主な活動地域）
11	CAP土佐やいろちょう	CAP活動を広め、子供の人権が尊重される社会の形成に寄与することをテーマとする。子供たちが、いじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力といった様々な暴力から自分のこころとからだを守るための教育プログラムを保育所、幼稚園、学校および地域に出向き提供する。有資格者（CAPスペシャリスト）のスキルアップと新規資格者養成。外部よりの講師を招いて研修。会員、賛助会員の増強等を行う。研修費、通信費等。四万十市。
12	土佐伝統食研究会	県内農林水産物を素材として伝承されてきた食べ方（調理・加工）や技術保持者についての情報収集を行い、次世代に伝えていくための資料化・啓発活動に取り組む。また、他のグループと連携協議する場を提案していく。月1回の研究会開催、県内の「食生活の健全化」を目的とするグループとの連携協議。伝えるべき伝統食・地産食材の健全な利用法の普及啓発 伝統食に関する研究を行う。会場費、材料費等。高知市。
13	高知演劇ネットワーク・演会	優れた舞台芸術の創造、発信、還元をテーマとする。毎年開催する「演劇祭KOCHI」も7回目を迎え、文化行政や公共ホールとの協働の取組や積極的な提言を行う等、地域のアートNPOとしての社会的ミッションを果たす活動。舞台芸術活性化事業「ヘッダ・ガブラー」や、アジアの国際演劇祭であるBeSeTo演劇祭韓国公演で「誤解」を日本代表で上演する等、海外にまで活動の場を広げている。本年度も県内の活動のみならず、高知県の文化発信のため、県外の公演要請にも対応。制作費等。高知県内外。
14	高知県フェニックス親の会	障害児・者の動作発達、改善のための諸事業を企画、実施し、障害児・者の社会適応を促進し、併せて全員相互の研修と協力および親睦をはかることを目的とする。毎年夏季に高知心理リハビリテーション研究会の協力により、障害児・者の動作の改善や心身の調和的発達を促す5泊6日の集中訓練会を開催。30周年を迎えた今年、先駆的講師を招き、新しい技術、知識を取り入れ、訓練の質的向上、指導者強化を目的に記念大会を行う。講師謝金、旅費等。高知県。